



こさがわちょう

第145号

令和3年4月15日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-72-3410

FAX 0735-72-1858



崩の川(くえのかわ)

令和3年3月定例会(3月2日~3月16日)

新年度予算・質疑応答 2~7ページ

令和2年度補正予算 8~10ページ

一般質問に5議員 11~16ページ

臨時会、編集委員会より 17~18ページ

令和3年度当初予算・条例改正などを審議

当定例会には、令和2年度一般会計及び特別会計補正予算8件、令和3年度一般会計及び特別会計予算8件、条例関係6件、その他5件、計27件が提出され、原案のとおり可決しました。主な議案審議について要約して掲載しています。

令和3年度当初予算

池野山集会所新築工事など

一般会計30億6070万円を可決

施政方針に 対する質疑

問

ふるさとバスの見直しとあるが、どのような点を見直すのか。また時期はいつになるのか。

答

乗り継ぎの負担を解消するようにしたい。見直しの時期は6月頃を考えている。

問

ふるさと納税の寄付金は約500万円であるのに対し、委託費は770万円となっているが。

答

寄付額のアップを見込み計上している。委託費770万円の

中には、170万円の初期費用を含んでいる。

問

移住定住促進で、空き家の家主への働きかけは、どうなっているのか。

答

現在、空き家の登録は16軒ある。住民からの提供があれば、現地を確認し取り組んでいく。

問

古座川の桜を生かした町づくりとあるが、どのような町をつくるのか。

答

ソメイヨシノ、河津桜、クマノザクラなどを活用した町づくりをしたい。

3月18日に第一回の準備委員会を予定している。

問

高速道路に関する取り組みはどうなっているのか。

答

現在、高速事務所では、地権者に対して説明会をおこなっている。周辺のアクセス道路、残土処理などについて県と協議をしている。

問

小中学生の通学路の改善の要望が出されているが、古座川インターの設置を見据えて、国道42号とのアクセス道路設置を、県や国に要望すべきではないか。



クマノザクラ (峰)

答

串本町長とも連携をとり串本建設部と話をしている。

問

宅地整備に関して、具体的にどのような取り組みをするのか。

答

町内の6カ所を選定し調査をすすめている。今後、関係機関と協議し、測量調査などをすすめていきたい。

問

「災害に強いまちづくり」「防災力の向上」とあるが、具体的な取り組みは、

答

高池に避難所を造った。機材の整備、自主防災組織との連携、職員の教育訓練などを強化したい。

問

古座川町はどんどん人口が減っている。

答

施政方針の中には、これからの投資やビジョンが見られない。米沢藩の上杉鷹山は殖産興業に注力し藩政をおこした。町長の考えは。

答

上杉鷹山は、地域産業を興して不要なところへ金を使うな、と言っているのだと思う。若い人が定住できないのは、私が町長になってからではない。

問

働く場所がないというところが原因の一つになっている。

答

高速道路の南進に合わせ、地域づくり、町づくりを積極的に進めていきたい。

問

地域包括支援センターを直営でおこなうとなっているが、メリットはあるのか。

答

高瀬会に業務委託をおこなっていたが、人材不足であると同時に、経費の面でもプラスになる。



河津桜 (鶴川)

問

新築住宅が少ない中で、小さな増改築でも古座川産材を使った場合、支援を考える必要があるのではないか。

答

木造住宅が少ない中で、木材を使うことを奨励し補助金の面も考えていきたい。

問

教育関係の充実の中で、スクールプランの作成とあるが、その中身は。

答

教育目標、研究主題、子供たちにつけたい力など、それぞれの学校の課題を踏まえて設定している。

問

東北大震災の時、復興の妨げとなったのは地籍調査がすすんでいなかったことである。

答

南海地震が予想される中で、今から地籍調査をおこなう必要があるのではないか。

高池下部地区はほとんど終了している。

問

災害に備えて、仮設住宅の設置場所を選定して、対応できる体制をとる必要があるのではないか。

答

宅地造成と併用する中で考えていきたい。

問

農業の振興には触れられているが、畜産業には触れられていない。畜産業に対する調査研究も必要ではないか。

答

古座川町では2団体が畜産業をおこなっている。融資や利子補給など支援をおこなっている。

当初予算に
対する質疑

歳入

問

町にはいろんな町有の施設があるが、使用料を取っていない施設がある。その分岐点は何か。



ソメイヨシノ(七川ダム湖畔)

答

大型作業所(シルキーなど)については営利目的の工場誘致のために作った施設であるので使用料を徴収している。一枚岩観光物産センターでも観光の目的ではあるが飲食も伴って営利目的のため、使用料を徴収している。ゆずの里が使っている施設については農業振興に努めるという意味で徴収していない。

問

観光の目的である一枚岩以外の道の駅は徴収していない。

ゆずの里のように農業振興は無料であるならば、大型作業所は二シクの乾燥・保管場所となっており、産業振興に貢献しているのか。

答

これは徴収するの整合性がわからない。

答

使用料を徴収している施設と徴収していない施設があるので、整理し回答する。

歳出

議会費

問

議場音響システム更新業務委託料に800万円予算がついているが、今後デジタル化が進みカメラ付きのシステムにできないのか。

答

今はカメラはつける予定はないが、つけられる機械にしている。

総務費

問

公用車全てにドライブレコーダーをつけるべきだと思うが、予算に計上されていない。どのように考えているのか。

答

新規に購入する公用

車には、すべてつけて購入している。以前のものに関してはその設置を進めていきたい。

問

区運営補助金などで651万円計上されているが、世帯数が1世帯、2世帯という区もある。一律でよいのか。

答

均等割月1万4000円、戸数割2400円補助している。補助金の使途は指定していない。区の活動、電気代、施設の維持費で使われていると思う。

問

庁舎点検委託料110万円計上されている。雨漏りの修理には高いのではないか。

答

雨漏りの修理だけでなく、外観や内部など全体的に調査していく。

民生費

問

保育所敷地借上料が毎年16万円と25万円かかっている。買い取り

はできないのか。

答

買い取りできれば一番いいが、地主さんの事情もあり話し合いをしていけたらと思う。

衛生費

問

健康づくりポイント事業報償が30万円計上されているが。

答

検診を受けていたいた時などにポイントカードにスタンプを押して、たまれば商店で使う商品券をお渡しする。検診受診率を上げる。検診という趣旨である。対象の事業は、「いきいき百歳体操」「すこやかピクス」「パワーシェイプ」である。



ポイントカード

農林水産業費

問 畜産業費6万円が、農業振興費764万円、山村振興対策事業1億6356万円に比べて桁違いに低い。

答 町の畜産業にたいしての方針は。

があり特別交付税である。ぼたん荘と七川ふるさとづくり協議会その他の団体との連携

役で、買い物支援、配食サービス、テイクアウト事業のための人材の雇用である。

土木費

問 土木関係全般になるが建設課では課長、副課長、技術者が3、4人いてさらに増やす理由は。

答 建設課で小さな工事などについては職員が測量、設計していきたいと考えている。

商工費

問 ぼたん荘指定管理料が2000万円計上されているが、今後も毎年そうなるのか。

答 コロナ禍で見通しを立てるのは難しい。

問 集落支援事業委託料430万円の内容は。

答 集落支援制度という

ともあり、その費用は非常備消防の費用弁償から出ている。

問 総務省でも消防団員の待遇改善を検討している。少しでも団員を増やすため年額報酬を上げるといえるのはどうか。

答 近隣町村の状況も踏まえ、今後検討していきたい。

教育費

問 昨年、新成人の集いが出来なかった方に対して、今年開催する予定はないか。

答 参加できなかった人達に関して協議、検討したい。

討論

一般会計

反対討論
子育て支援やふるさ



とバスの増便など、現町政の政策は評価する。しかし、一昨年10月からの消費税10%への引き上げについて住民の生活が苦しくなるのをわかっていながら、反対の要請もない。

賛成討論
コロナウイルスに関して約12億円の財政調整基金を使えば経済対策をおこなうことができる。

予算案には積極的な面と不十分な面がある。その立場で反対する。

賛成討論

コロナの助成も沢山の安定、医療費の助成もおこなっている。福祉も含めてすばらしい予算であるとの観点から賛成する。

国民健康保険会計

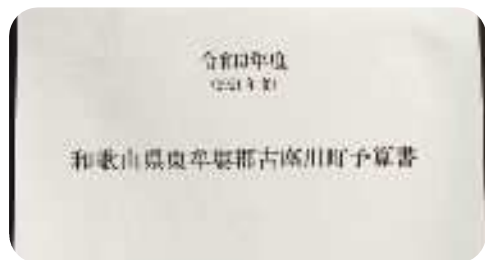
反対討論

国保財政の赤字を理由に、政府は運営を都道府県に移行した。県は国保税を県下統一し、一般会計からの法定外繰り入れをなくすことを決定した。

国民健康保険特別会計は、高い国保税が前提となつているので、認めることはできない。

賛成討論

以前の議会の中で納得し、将来県に移管することを前提に、今年度も5500万円繰り



令和3年度予算書

入れしたうえで、国保会計を運営している。加入者が減り、母体

が小さくなっている。値上げはやむを得ない。

反対者
洞佳和

賛成者
佃奈津代、谷 久司、中田善和、大屋一成、谷 孝士、榎原貴子、淡佐口幸男

採決

一般会計及び国民健康保険特別会計いずれも反対1対賛成7で可決
(灌口定延議長は採決に加わらない)

ぼたん荘施設の指定管理者の指定

ぼたん荘について引き続き、一般財団法人「古座川ふるさと振興公社」を指定管理者として選定するもの。

期間は、令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間。

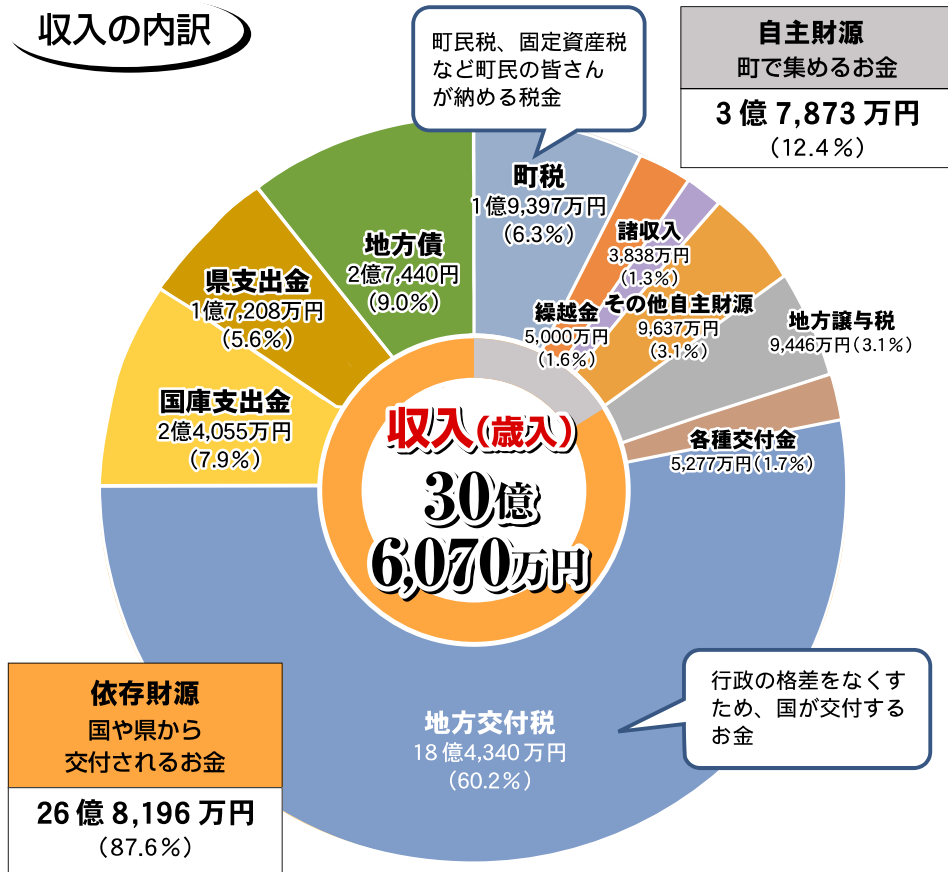
令和3年度一般会計予算 歳出の主なもの

令和3年度一般会計予算 歳出の主なもの		
議会費		
議会費	議場音響システム更新業務委託料	800万円
総務費		
財産管理費	消防用設備等点検委託料	10万円
交通安全対策費	交通安全対策施設設備工事（ガードレール、反射鏡など）	80万円
企画調査費	ふるさと納税業務委託料	773万円
地籍調査費	測量委託料（池野山、高池）	2,803万円
民生費		
障害者福祉費	障害者自立支援費	1億3,195万円
老人福祉費	百歳祝金（5万円×3名）	15万円
	高齢者生活福祉センター指定管理料	1,953万円
	介護人材育成支援事業補助金	100万円
	電動カート購入費補助金	100万円
児童福祉総務費	学童保育所委託料	457万円
衛生費		
健康増進費	健康づくりポイント事業報償	30万円
	各種検診委託料	494万円
環境衛生費	アメリカカンザイシロアリ対策推進事業補助金	493万円
農林水産業費		
農業振興費	農業者育成支援事業補助金	165万円
農地費	防災重点農業用ため池調査業務委託料（池野山3カ所）	270万円
山村振興対策事業費	鳥獣被害対策実施隊	625万円
	池野山集会所新築工事など	9,879万円
林業振興費	森林環境保全事業補助金	1,000万円
	森林機能回復整備事業補助金（間伐など）	4,000万円
商工費		
商工振興費	修繕料（大型作業所など）	60万円
観光費	ぼたん荘指定管理料	2,000万円
	集落支援事業委託料	430万円
	いろり館改修工事など（屋根吹替）	1,420万円
土木費		
道路維持費	道路維持管理委託料（草刈りなど）	850万円
	道路維持補修費	4,830万円
	道路舗装補修費	2,100万円
消防費		
常備消防費	常備消防業務委託料	1億4,988万円
	防災行政無線通信設備更新業務委託料	576万円
教育費		
学校管理費	トイレ改修工事（高池小学校）	1,310万円
	給食補助金	439万円

池野山集会所新築

約1億4,490万円増【前年度比 5.00%増】

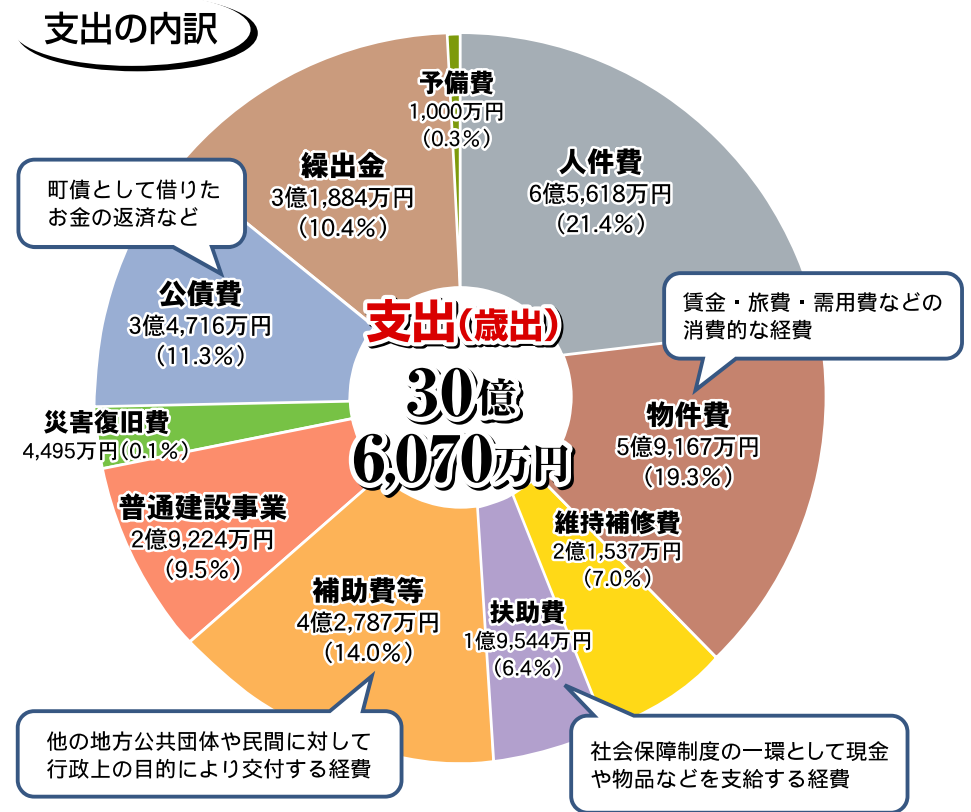
収入の内訳



令和3年度 各種会計予算額								
会計区分	一般会計	特別会計						
		国民健康保険	七川診療所	明神診療所	へき地診療所	簡易水道	介護保険	後期高齢者医療
会計区分	30億6,070万円	4億2,247万円	8,205万円	6,869万円	2,028万円	6,387万円	5億3,524万円	1億1,229万円
前年度比	1億4,490万円	△1,525万円	660万円	809万円	△124万円	311万円	740万円	△885万円

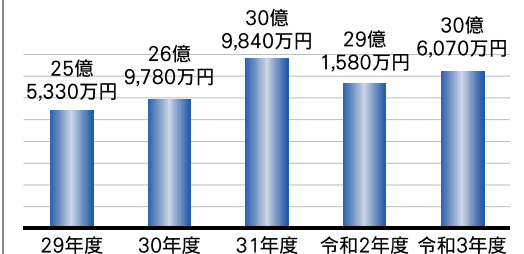
費用に9,879万円

支出の内訳



令和3年度の一般会計予算は、歳入歳出の総額がそれぞれ30億6,070万円となりました。2年度と比較して1億4,490万円の増。住民生活に必要な施策を十分に検討・調整した予算編成。

5年間の一般会計予算の推移 (当初予算)



一般会計補正予算(第11号)

地域経済活性化商品券

事業補助金など

3455万2000円を追加

衛生費

計で支払っている。

カウン、マスク、フェイスシールドなどを用意して、着用の上、対応するようにしている。

答 である。

県の入札執行も参考にして、協議したいと考えている。

繰越明許費

大きな事業名で記載されているが、個々の工事などについての繰越理由が適切かが大切である。繰越理由の資料の提出を求める。

は交付金額を上回っている。

来年度の第3次の交付金額は8024万8000円の通知がきていて、国の本省で繰越し対応をしてもらっている。

あつた。

町債管理基金へ6000万円積み立てる理由は。

地方財政法で、各年度において決算剰余金が生じた場合、積み立てや償還期限繰り上げをおこなうなど、地方債の償還の財源に充てなければならぬ規定があり、積み立てたもの。

歳入

問

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、残額は繰越しできるのか。また来年度の交付金額は。

答

第1次、2次の交付金額は2億551万1000円で、執行予算

歳出

総務費

職員の技能講習料が大幅に減額となっている理由は。

コロナの影響で中止になった講習もいくつかあり、会場が和歌山市田辺市が主で、定期的に参加しにくい場面も

答

特に把握していない。区の補助については、保険料と運営補助の合

農林水産業費

問

農道測量業務委託料の落札率が約55%となっているが、予算には積算根拠があり、業者育成という観点からも最低価格を設定すべき

答

今後、精査するよう努めたい。

問

古座川町としての問題で、区が了承したからということじゃない。委託業者にデータなど提出してもらい、対応するべきである。

答

調査結果の資料なども十分精査し、データ分析をして、今後の対応に努めたい。

問

コロナに感染し亡くなった人を火葬する場合の対策は。

答

感染症対策として、



商工費

問

三尾川公衆トイレ周辺整備工事の多額の減額について、過大設計していたのではないかと

答

当初はブロック積で設計していたが、現場状況も勘案し、張コンクリートに変更したためである。

問

地域経済活性化商品券の配布などは、どうするのか。また移動販売車も利用できるのか。

答

商品券は5000円の20枚綴りを予定。配布方法は引換券方式か職員が自宅へ配ることを考えている。移動販売車を営む方にも、協力のお願に行き予定である。

土木費

問

6月定例会で残土処理場を使う、中古ブル

ドーザ購入費用として440万円計上していたが全て減額した理由は。

答

見積り段階ではあったが、定例会終了後に確認すると、すでに売却されていた。その後市場へ出回ることになったため。

教育費

問

大学生を抱えている家庭への、大学生等生活応援給付金は、高く評価する。来年度についての取り組みの考えは。

答

来年度もコロナ補助金を活用できるように、庁内などで協議していきたい。

条例改正

介護保険条例の一部を改正する条例

三年に一度の見直しとなつている介護保険料(基準保険料)を、月額5800円から5000円に引き下げる。実施は令和3年4月1日から。

中小企業、小規模事業振興基本条例の制定

古座川町、商工会、中小企業者の役割を明確にし、小規模企業対策の一層の推進を図ることを目的に制定する。令和3年4月1日から実施。

経営基盤の準備、及び資金調達の円滑化と書かれているが、どのようなことを想定しているのか。

小規模事業者経営改



善利子補給や、商工会に対する助成金などで、すでに財政上の処置を講じている。

問

7条に(町民は)中小企業の健全な発展に努めるものとするところが、どのような理解をすればいいのか。

答

買い物など、町内の企業の利用に協力していた、だきたいという意味である。

一般会計補正予算(第12号)

新型コロナウイルススワクチン接種関連業務委託料

健康管理システムの新型コロナウイルススワクチン接種事業にかかるシステム

町道下露平井三河線道路路災害復旧工事請負変更契約

改修費用に99万円追加

高は何パーセントか。約30パーセントである。

問

274万3400円増額し、総額は5129万4100円となる。工期は当初、令和3年3月25日までの予定であったが、令和3年8月31日まで延長する。足場の変更に伴うものである。

答

専門工事の手配に時間がかかったのと、崩落箇所を確認していたためである。

問

雨が流された時は回収するという指導あり、契約はできているのか。

答

天候も含めて工期を設定している。令和3年3月の出来



下露平井三河線

令和2年度一般会計補正予算（第10号） 歳出の主なもの

衛生費		
予防費	新型コロナウイルスワクチン接種関連業務委託料など	191万円
農林水産業費		
林道事業費	林道維持補修工事（久留美谷）	300万円

令和2年度一般会計補正予算（第11号） 歳出の主なもの

総務費		
一般管理費	技能講習受講料	△25万円
町債管理基金費	町債管理基金積立金	6,000万円
民生費		
社会福祉総務費	社会福祉協議会助成	△200万円
障害者福祉費	障害者支援給付金（3万円×45名）	135万円
衛生費		
斎場施設費	公害測定委託料	△50万円
農林水産業費		
農地費	三尾川地区農道測量業務委託料	△81万円
山村振興対策事業費	池野山集会所新築工事設計業務委託料	△351万円
治山事業費	防災対策工事	100万円
商工費		
商工振興費	地域経済活性化商品券事業補助金（1万円×2,590名）	2,590万円
観光費	三尾川公衆トイレ周辺整備工事	△660万円
土木費		
道路維持費	建設車両機械（ブルドーザ）	△440万円
	道路舗装補修費	1,650万円
道路改良費	大柳高瀬線改良工事	1,450万円
消防費		
常備消防費	常備消防業務委託料	△311万円
災害対策費	ブロック塀等耐震対策事業補助金	△200万円
教育費		
事務局費	大学生等生活応援給付金（5万円×60名）	300万円
学校管理費	小中学校施設感染症予防対策業務委託料	145万円

令和2年度一般会計補正予算（第12号） 歳出の主なもの

衛生費		
予防費	新型コロナウイルスワクチン接種関連業務委託料	99万円

一 般 質 問

みんなの願いを町政に

5 議員の質問事項は、次のとおりです

洞 佳和 (12ページ)

- ・コロナウイルス感染症対策
- ・ぼたん荘について
- ・ふるさとバスの見直しと乗合タクシー

淡佐口 幸男 (13ページ)

- ・町内消火栓のホース収納箱内のホースの経年と劣化管理の強化について
- ・古座川町の長年にわたる殻を破った保育所長の指定は出来ないか

樫原 貴子 (14ページ)

- ・買い物難民を出さないように町がすべきこと
- ・農協撤退報道について町政はどう考えているのか
- ・保育時間延長と学童保育について問う
- ・災害時の避難所は確保できているか

中田 善和 (15ページ)

- ・おもてなしトイレについて

大屋 一成 (16ページ)

- ・町長の政治姿勢を問う

一 般 質 問 と は

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて説明を求め所信をただす、議員固有の権能として許されているものです。

質問したい議員は、自分の日常活動や考え方に基つき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通じておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限の無い方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。

議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言うことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言うことができます。

なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にとめることになっているため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。

ワクチン接種は

万全な体制でおこなえ

洞 佳和



町長

施設への入所者は、4月29日からおこなう。その他の65歳以上の方は、5月上旬からの接種を考えている。

副反応が出た時は、

新型コロナウイルスのワクチン接種について、接種場所、及びその体制はどうなっているのか。

町長

ワクチン接種は、明神診療所、七川診療所、高瀬会の診療所を考えている。

接種体制については、医師2名、看護師5名、健康福祉課の職員で対応する。

高瀬会については、協議中である。

質問

ワクチン接種のスケジュールと、副反応が出た時の対応はどうなっているのか。

町長

あるのではないかと。健康福祉課長

現在はPCR検査の実施は予定していない。今後は、医師の意見も聞きながら対応する。

質問

ワクチンは重症化を防ぐ効果はあるが、感染を防ぐ効果や、他人にうつさない効果は確認されていない。

健康福祉課長

その通りである。ワクチン接種後も、予防に関しても、呼びかけをおこなう。

質問

ワクチン接種と合わせて、医療従事者や、高齢者施設スタッフの皆さんへの、PCR検査をおこなう必要がある。

町独自の

経済対策を

質問

古座川町にコロナ関連の交付金が、どれだけ交付されたのか。

町長

令和2年度は、約2億1800万円、令和3年度は約8000万円である。

質問

交付金をどのように使ったのか。

町長

町民への定額給付金、事業者や生産者支援金、大学生への支援などである。

質問

県は、独自の支援策をおこなっている。

古座川町には、11億8000万円の財政調整基金がある。

人口規模5倍の串本町は、8億6500万円である。

潤沢な財政調整基金を使って、町独自の支援策をおこなうべきである。

町長

財政調整基金は、緊急事態に備えて残している。今回は、国からの支援金の範囲で対応する。

今後必要があれば、財政調整基金の取り崩しも考える。

皆が利用できる

ぼたん荘に

質問

ぼたん荘には、今年度4000万円の指定管理料を投入した。来年度は、2000万円の投入を予定している。ぼたん荘の位置付けについて、明確にすべきである。

また、再建委員会の設置を検討するとのことであるが、どうなっているのか。

町長

ぼたん荘周辺の整備や、福祉施設としての活用、可能性のある事業展開を図りたい。

ふるさと振興公社や、観光協会などの関係機関と連携し「キャンプ場整備検討委員会」を中心に検討をおこなう。

質問

無料入浴サービスについて、送迎をおこなうてほしいとの要望が出されている。

副町長

前向きな検討の場を設けていく。

見直しは早く

おこなえ

質問

一昨年ふるさとバスは、新たな体制でスタートした。

利用者から大変喜ばれている一方で、不平や不満も出されている。どのような要望が出されているのか。

また、いつまでに見直しをおこなうのか。総務課長

乗り継ぎの不満がた

くさん出されている。

町長

6月頃を目途に見直しをおこなう。

見直しをおこなった後に、皆さんの意見を聞いたうえでまた、見直しをおこなう。(この文章は本人がまとめたものです)



ぼたん荘



ふるさとバス

町内消火栓用ホースの劣化管理の強化を求める

淡佐口 幸男



先日、古座川町内においてその他火災が発生した。消火栓に収納箱内のホースを接続したが、ホースの劣化により水漏れがあり、放水口での水圧がなく、役割立たなかった。幸いにも消防の到着も早く、大火には至らなかったが、一歩間違えば大変な事になる。

前回の質問から、2年6カ月が経過したが、どのような協議をおこなっている、計画的な取り替えが出来る様な基準は規定されたのか。

町長

前回の指摘以降、計画的な取り替えが出来るような基準は作成していないが、毎年格納箱を10基、ホース30本を消防署の点検や消防団の情報をもとに、老朽化している箇所から入れ替えをおこなっているのが現状。

質問

町内の消火栓設置箇所はわずか232カ所。電子データ化し経年を把握して、計画的な取り替えをおこない、町民が安心して生活が出来るよう、真剣な取り組みが必要ではないか。

町長

今後の入れ替えの際にはデータなどによって台帳管理をしながら、計画的に実施する方法を検討していきたい。

質問

設置後10年経過したものに耐圧試験が義務付けられているが、どのように認識されているか。総務課長

設置後10年の耐圧試験は今のところおこなっていない。

長年にわたる殻を破った保育所長の指定は出来ないか

令和元年12月の一般質問に対し、『保育所の運営上の理由により、保育所を所轄する一般行政職員のうち行政経験年数のある職員を保育所長として任命している』との答弁を受けた。



ホース格納箱

質問

保育所の運営上の理由とは何か具体的な回答を頂きたい。

町長

保育所を運営する上で保育所監督の立場の保育所長として、保育現場と緊密に連携する形で保育所長として任命している。

質問

所長兼務の教育課長は、本来の保育所長の業務（保育士を育てる、保育方針、保育計画など）はおこなっているのか。

町長

保育士の育成、保育方針、保育計画業務は主任的な保育士が作成

し、その報告を受けて方針を決定している。

質問

教育課長は保育所長として年間何日くらい保育所へ出勤するのか。教育長

町長

現在課長が2園の保育所長を兼務しているが普段でも手薄である。週に一回くらいを目途にしていたが、なかなか実現できないと言ったことがあった。

この問題についてはもっと町長とも協議をし、前向きに進めていきたいと考えている。

質問

長年にわたる町の殻を破り、保育所保育指針の改定に見合った専門知識を有した保育士を保育所長に指定すべきである。

町長

保育士で経験のある方が所長として、全体を指揮監督する事が重要な事であると言う事は私自身も認識している。今回の指摘を踏まえて、今後、十分検討させていただきます。

質問

教育課長の週に一度の保育所への出勤計画も計画通りにいけないのでは、兼務指定された保育所長は何の仕事がされているのか私は疑問に思う。

町長

ご指摘の様に保育所長というのは保育士の資格があつて、保育業務に現場で携わっている方を任命するのがベストであるが、現状では難しいのかなという思いもある。子供の保育、教育は極めて重要であるので、指摘を踏まえて考えさせていただくのでご理解をいただきたい。（この文章は本人がまとめたものです）



住民を取り残すことのない町政を

榎原 貴子



買い物難民対策を早急に

買い物難民とは、流通機能や交通網の低下により、食料品などの日用の買い物に困難な状況におかれている人々のことである。

その状況で地域を支えてくれている1つに、移動販売をされている方がたがある。

移動販売車が停まる場所では、到着前から人が集まり笑顔があふれている。

その方がたの生存確認はもちろん、体調やちよっとした変化にも

気がつきやすく、より実用性の高いリアルタイムな見守りになっているのではないかと。

最近では家も住民も少なく移動距離も長いというところで、経営を続けるのも大変である。

そこで高齢者福祉、地域産業、地域活性化などの方面から支援など検討をおこなう必要があるのではないかと。

町長 私もよく利用している。業者支援の制度を作るべきと思う。今まで実現できていなかったの、支援の方法は他町村の事例を参考に反映させていた。

農協の店舗閉鎖に対する町の対応は

長年、町民の暮らしに不可欠であった農協

が、先日の組合員説明会で下露、明神の店舗の閉鎖が余儀なくされている。

金融関係はもちろん、機械修理や資材購入が遠方になり町民に不便を強いることは明らかである。農業振興の視点でどう考えるのか。

町長

農協の再編については情報確認している。住民生活への影響は大変危惧している。

農協に対して農業振興と住民の生活における利便性の維持のため、農協に対して事業の継続の要請をしていく。



保育所改善と学童保育について

三尾川保育所の時間延長にどのような努力をしているのか。保育資格をもたない方でも採用できるような制度はないのか。

学童保育については高池に施設があり、送りはあるが迎えは各家庭でというお粗末な制度で、三尾川小学校では利用する児童がない。

三尾川生活改善センターを利用して学童保育をするのはどうか。

教育長

保育延長には少なくともあと2名の保育士が必要であり、財政面、人材確保の面でも困難な状況であり、変わっていない。

学童保育については非常に重要だと考えているので、生活改善センターを放課後の一時預かりとするか学童保育所とするのか協議、検討していきたい。



狭い佐田の避難所

避難所のスペース確保とプライバシーは守られているか

先日、北部で震度5弱の地震があった。東南海地震がいつ起こるか分からない状況で、巨大台風は毎年のようにやってくる。

佐田においては江戸間7畳の小さな和室で7、8人避難される。雨戸もなくブラインドのみで、ガラスが割れば非常に危険な状態である。

そこで避難所の見直しと拡大について見解を伺いたい。

総務課長 佐田の避難所は非常に狭く、そこへ役場職員、消防団員の待機もしている。下露の総合センターの利用も視野に入れて職員、消防団員を配置するという計画をしていく。佐田の住民には横の会議室もマットを敷くなどとして利用してもらえようしていく。

(この文章は本人がまとめたものです)

松根にトイレが必要である

中田 善和



現在古座川町には、たくさんのおもてなしトイレがある。虫喰岩、月野瀬、直見、滝の拝、みんなの店、鶴川公園、一枚岩、蔵土、三尾川、大川集会所、佐田2カ所、添野川、平井、下露、西川と要所要所にあり、助かっている。登山客や働く人、地元民にも好評である。しかし、一番奥の松根にはなく、親切にも松根の区長さんが、登山客や釣り客に、区民館のトイレを貸してくれている様子を目にしたこともある。

うと、令和元年度は年券購入者111人、日券44人、令和2年度は同じく年券103人、日券103人。ほかに組合員もいる。全て松根に来るとは言わないが、来た時は滞在する。例年3月から9月まで松根は賑わっている。近年観光に力を入れている町政だが、観光にはトイレが必要である。そこで観光振興を指すが町にとつて、トイレの有用性について町長は、基本的な対策をどう考えているのか答弁をお願いする。

町長 観光面におけるトイレは不可欠であると考えている。本町においても道の駅をはじめ、観光地においてトイレ整備をおこない、町内には18カ所の観光トイレを設置している。

質問 松根地区にトイレが必要ではないか。登山客や遊漁者をキャンブ客と考えれば理解できるのではないか。

町長 周辺にトイレがないことから、どの程度のものに整備を進めるとなれば、地元で清掃管理をお願いすることもある。



課題もあるが、十分検討し、方向性を出していきたい。

質問 令和2年2月に避難所の設置を要望している。補足でトイレを併設すればいいと、進言した。その後どのような検討をしたのか。

町長 総務課長が松根区と話をしている。

総務課長 避難所の設置については、どうしてもいうわけではないとも聞いている。トイレは設置してほしいと要望があった。

質問 区民館の隣の土地は松根区の土地で空いている。区長さんは使ってくれば良いと言っている。用地の話は出なかったのか。

総務課長 松根区の土地だということとは知っている。

質問 土地は使ってよいという確認はしなかったのか。

総務課長 隣の空いている土地へという話はあったが、作るとなれば確認が必要である。

質問 いつまでに確認してもらえるのか。これが重要である。

町長 話し合う機会をもらいたい。何カ月もかかると思わないので、速やかに話し合う。

質問 今日か明日に私が松



一枚岩おもてなしトイレ

根に行って町へ連絡を取ることできるがそれだろうか。

総務課長 確認はかまわないが、整備については検討をさせていただく。

議員 私のほうで確認の段取りをするので前に進めてもらいたい。健全な判断をお願いする。(この文章は本人がまとめたものです)

町長の政治姿勢を問う

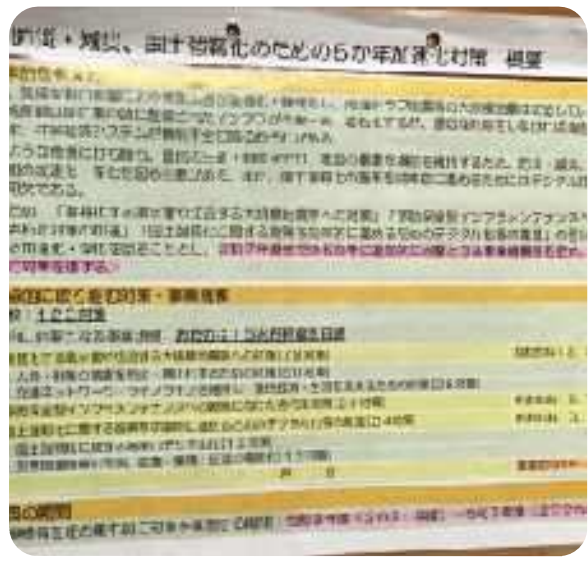
大屋 一成



企画課をつくれ

「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」について、令和3年度から7年度までの5カ年で、123対策について、おおむね15兆円程度の事業規模などを実施するとなっている。

対策は国土交通省、財務省、厚生労働省、文部科学省など、多くの省庁が関係している。町として、どこよりも早く取り組み、どこよりも早く要望活動をするのが、一番大事ではないか。



5か年加速化対策の概要

今は総務課の中で企画と財政の担当を3人でしているが、企画課を設置し、全体をまとめ調整しながら、動向をみていく必要があるのではないか。

町長 本来なら企画調整課が、各課と連携をしながら、町の将来を立案して予算計上、その後

どう執行していくのかをきちつと、筋道を立てていくことが必要だと思うが、現状は非常に少ない職員で対応している。

厳しい現状の中であるが、前向きに検討していきたい。

議員 どの町でも少ない人員で、行政をおこなう

実のある取り組みをすべきである

企画課を設置して、対応するのであれば、職員を募集すべきである。

町内には、ユズ、シキミ、ニンニクを栽培して、順調に成長している見習うべき手本となるような農園もある。

町への定住者呼び込む施策として、休耕田を活用し、働く場所や収入源を確保することが大切であり、ユズ、シキミの栽培には、長年、未収入の育てる期間も必要となり、効率の良い、圃場整備なども含めた施策は。

町では耕作放棄地対策として、農地の流動化奨励金や農業関係の施策を実施。

推奨産品については、従前より町独自の支援策としての補助制度を活用してもらっている。圃場整備を実施するには、土地改良法上の

条件などもあり、現状では厳しいと考えている。

質問 毎年、同じような農業振興施策をしてきて、どれだけ町の農業が発展したのか。

また、この施策により、耕作放棄地がどれだけ解消されたのか。

基軸産業としての農業振興について、実のある、効果のある取り組みをすべきである。

働く場所が無いから若い人が定着しにくいと言われているが、ユズ、シキミ、千両、ニンニクの推奨産品もあるので、もっと力を傾注していきたい。

また、支援方法も十分考えていきたい。

町道工事で不適切な処理があり、再発防止に向けてマニュアルの内容と現在の工事完成まで、課内でどのような対策しているのか。

再発防止はできているのか

町道工事で不適切な処理があり、再発防止に向けてマニュアルの内容と現在の工事完成まで、課内でどのような対策しているのか。

随時工事も含めて、適切な処理をしているのか。

町長 財務省の繰越マニュアルを全職員が、閲覧できるようにしている。工事関連はマニュアルは無いが、毎月、補助工事の進捗状況を、現場状況の写真などにより確認をおこない、全ての工事請負費の支払いについては、現場の完成写真を添付している。



市場への出荷用シキミ

随時工事については、事務処理に遅れが生じている事がわかり、現場でどのような指示をおこなったか、などの工事進捗管理以外にも、事務処理に遅れが生じないよう努めたい。

(この文章は本人がまとめたものです)

新議長就任

議長
瀧口 定延



令和3年3月2日、議長選挙をおこない、選挙の結果、議長に瀧口定延が当選しました。

議長として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいっている所存です。

信頼される議会 開かれた議会に

この度、3月定例会におきまして、議長に選任され、責任の重さを痛感しているところでございます。

瀧口 定延74（月野瀬）
当選5回
議長、副議長、議会運営委員長などを歴任。

さて、世界中に一気に広まった新型コロナウイルス感染症対策にはこれまでに経験したことのない対応が強いられ、特にスピード感を持って取り組んでいかねばならないと考えております。

また、小中高齢化への対応や子育て支援、そして防災対策など、課題が山積しております。町民の皆様には信頼される議会、開かれた議会を実現するために、議員自らの政策立案能力を高めることができます。求められております。

議員間の議論を深め、責任ある意思決定機関として、本町の限りない発展のために力を尽くしていきたいと考えております。



委員会等構成変更

新議長就任により一部委員会構成の変更をおこないました。

議会運営委員会

新委員長 谷 久司
旧委員長 瀧口 定延

総務常任委員会

新 委員 瀧口 定延
旧 委員 坂本 卓巳

産業建設常任委員会

新副委員長 檜原貴子
旧副委員長 瀧口定延
新 委員 谷 久司

紀南環境広域施設組合議会

新 議員 瀧口 定延
旧 議員 坂本 卓巳

人事案件

執行部より提案された2名の固定資産評価審査委員に同意した。いずれも任期は3年。固定資産評価審査委員 中根 和夫 氏

1期目 昭和26年生 住所 池野山
塩崎 貴之 氏
1期目 昭和29年生 住所 高池

追悼の言葉

坂本卓巳議長は、資性潤達に志を常に社会公共に置きながら、平成24年に町民の方がたから厚い推薦を受け、「皆様の命と暮らしを守る町政」として「防災減災」をスローガンに、古座川町議会議員に初当選。以来、3期9年にわたり町政の審議に参画されました。平成28年には、副議



津波避難総合センター

長を歴任され、そして令和2年7月から議長として、町議会の円滑な運営に尽くされ、議員一同の信望を一身に集められていました。再び、議長にお目にかかることは叶いませんが、永久に私たちの胸に長く讃えられることでありましょう。惜別の常は尽きませんがここに謹んで哀悼の意を表し、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。 議員一同

2月15日

第1回臨時会

一般会計補正予算
(第10号)

新型コロナウイルス
ワクチン接種関連

議会日誌

編集委員会より

問 したい。

答 ワクチン接種場所までの交通手段は。

問

役場職員と社協の職員にも協力していただき、対応したいと考えている。

問

町内の医療従事者関係は77名とのことである。

問

関係者のワクチン接種はどこでするのか。

答

診療所の職員と健康福祉課の職員を対象として、県が指定する病

問 答

また接種は平日の午後と土日を考えている。診療所での接種体制は。

町内の診療所の医師2名、看護師5名、診療所事務者と健康福祉課の保健師4名で対応



芝桜 (西川)

林道久留美谷の復旧

問

院で接種する予定である。

問

ワクチン接種のリスクについての対策は。

答

副反応についての、注意などを細かく書いて、町民に送らせていただく。

問

基礎疾患や認知症のある方の対応は。

答

基礎疾患の方は、希望調査の際に記入していた。地域包括支援センターや社協で把握している。家族の方とも相談して判断していきたい。

問

林道奥で木材の搬出作業をしているが、通れるのか。

答

4トンのトラックを2トン積みに変更して通ってもらう予定である。

問

災害認定申請はできなかつたのか。

答

2月5日の被災であり、降雨被害ではないので、対象外である。

問

3カ所崩落しており、緊急の仮復旧である。

《12月》

24日 議会便り編集委員会

《1月》

4日 仕事始め式

7日

議会便り編集委員会

10日

出初式

14日

議会便り編集委員会

《2月》

2日

町村和歌山県議会議長会臨時総会

16日

和歌山県後期高齢者医療広域連合定例会 (和歌山市)

18日

和歌山県町村議会議長会正副議長・事務局長研修会 (みなべ町)

19日

紀南環境広域施設組合議会定例会 (田辺市)

22日

議会運営委員会

新型コロナウイルスの蔓延で、2年続きで社会は混乱し、飲食業界をはじめ、日本は大きなダメージを受けています。ワクチン接種が始まり、少し希望が持てますが、早く収束することを願うばかりです。

自然災害はもちろん、正体不明の細菌には、先行投資で、細菌研究をすることも必要だと思っております。

3月議会では、地域経済活性化商品券事業、その他が補正予算で可決。令和3年度の新予算も可決されました。

高池祥源寺線の道路拡幅と、高池小学校のトイレ改修工事も始まります。

就任8カ月の坂本卓巳議長が病気のため亡くなり、議会は新議長に瀧口定延氏を選び出発することとなりました。

坂本卓巳氏のご冥福をお祈りします。

(中田 善和)